

平成 30 年度当初予算(案)の概要について

平成 30 年度は、国の取組と基調を合わせた「小山市まち・ひと・しごと創生総合戦略」の 4 年目、「第 7 次小山市総合計画」の 3 年目の年として、地方創生の更なる深化のため、第 1 に、平成 29 年 2 月 26 日の圏央道開通による立地利便性が一段と向上した栃木県第 2 の「南都」として、新 4 号国道沿線を中心とした新規工業団地の開発・企業誘致と若者の「雇用の確保」、夢・未来あふれる“新しい時代の行政創り”の中核拠点となる「新庁舎整備事業」等による「人と企業を呼び込む施策」の推進、第 2 に、「安全安心な小山市」創造のため、3 年目となる国営かんがい排水事業「栃木南部地区」の事業促進と豊徳川・杣井木川等の排水強化対策の推進、第 3 に、出会いから結婚・妊娠・出産・育児までの包括的な子育て支援(ネウボラ)、産後ケア事業の実施、老人クラブ育成の推進・予防介護・生活支援事業等を一層充実させ、平成 25 年の「高齢化対応度日本一」に続く、「子育て支援日本一」、「健康長寿 100 歳都市」を目指し、第 4 に、小山市の「宝」である「渡良瀬遊水地」、「本場結城紬」、「小山評定」、「スポーツのまちおやま」等の地域資源に磨きをかけ、「農泊・民泊・合宿泊」を中心とした「アグリ・スポーツツーリズム」を活用し、観光地化の推進による交流人口の増大、第 5 に、下野市・野木町・結城市との「小山地区定住自立圏構想」、渡良瀬遊水地を共有する 4 市 2 町による「関東どまんなかサミット」等の推進による「50 万中核都市」の実現に取り組むこととし、平成 32 年度の竣工を目指し基本設計・実施設計に着手する「新庁舎整備」、春に本番を迎える「デスティネーションキャンペーン」の推進、小山市の立地利便性を活かした新規工業団地の開発として「小山東部第二工業団地」の予約分譲開始、「テクノパーク小山南部」の着手、国営かんがい排水事業「栃木南部地区」の本格着工、「桑・蚕・繭・紬・和装・和食」地域資源で紡ぐ「日本の伝統を生かした総活躍のまち」づくり推進による「農福連携元年」と位置づけるとともに、地域が高齢者を支える「生活支援体制」の整備、旧小山市民病院跡地を活用した「回復期リハビリ病院等」の完成、小山運動公園内に開所する「小山市開運スポーツ合宿所」を活用した「スポーツツーリズム」の推進、「城南地区新設小学校」の完成、「国史跡摩利支天塚・琵琶塚古墳拠点施設」が開館するほか、「小山ブランド」の創生、「開運のまちおやま」の全国発信、行財政改革などに取り組んでまいります。

これらの実現のため、市税等自主財源の確保を図るとともに、全職員が一丸となって、歳入に見合った歳出構造改革への取り組みや、企業的経営感覚に立ち、常にコスト意識を持って経費全般にわたる徹底した節減合理化と財源確保に努めてまいります。以上を踏まえ、平成 30 年度の予算編成は「小山を創る第二章」として、小山市の将来にわたる持続的な発展を堅持し「夢」「未来」溢れる「小山市の創造」のため、下記のとおり編成いたしました。

その主な事業としては、

1. 市民生活の安全・安心・健康づくり・医療・保健・スポーツ・教育・福祉対策の推進(4,268 百万円)

①市民の生命・財産を守り、地域の安全・安心な暮らしのために(1,444 百万円)

「◎新庁舎整備（基本・実施設計）」、「◎おやまコミュニティ FM「おーラジ」運営（市情報番組放送）」、「◎防災ラジオ（◎高齢者補助・無償貸与）」、「◎洪水ハザードマップ改訂」、「◎水防訓練」、「◎国営かんがい排水事業栃木南部地区」、「◎排水強化対策〔排水機場・調整池調査設計(豊徳川)、輪中堤用地測量(杣井木川)、◎小山栃木排水路準用河川化基礎調査業務委託、◎排水エンジンポンプ導入〕」、「◎消防力強化（はしご車点検整備、消防団車両更新）」、「◎自主防災会設立・強化」、「一般市道改良・◎道路補修」、「横倉第一雨水幹線整備」

②健康づくり・医療・保健・スポーツ・教育の充実のために(378 百万円)

「◎旧小山市民病院跡地活用(回復期リハビリテーション病院等整備)」、「◎健康長寿 100 歳のまちづくりの推進〔◎健康長寿はとむぎ 100 歳(効能・実証 PR)、健康マイレージ充実、◎支え合いサロン活動支援〕」、「看護師確保支援奨励金」、「女性ががん検診」、「◎口腔がん検診」、「◎スポーツツーリズム企画運営（スポーツツーリズム推進 5 ヶ年計画策定等）」、「◎スポーツ立市推進（◎第 3 次小山市スポーツ立市振興計画策定）」、「◎小山市開運スポーツ合宿所開所」、「◎市立体育館整備」、「◎おやま英語教育のまち推進（◎外国語指導助手全校配置・英検受験料支援・イングリッシュキャンプ開催）」、「◎国史跡摩利支天塚・琵琶塚古墳拠点施設開館」

③高齢者・障がい者がいきいきと生活できる福祉対策等社会保障の充実のために（2,446 百万円）

『「桑・蚕・繭・紬・和装・和食」地域資源で紡ぐ「日本の伝統を生かした総活躍のまち」づくり推進』、「**㊦**耕作放棄地の解消を目指した農福連携事業」、「**㊦**農福連携推進 5 ヶ年計画策定等」、「地域まると支え合い事業[**㊦**生活支援体制整備(**㊦**第 2・3 層協議体)、**㊦**徘徊高齢者賠償責任保険加入、生き生き高齢者育成支援]」、「**㊦**シルバーカー購入助成」、「**㊦**地域生活支援拠点等整備事業(拠点施設・基幹相談支援センター設置)」、「重度心身障がい者医療費扶助」、「障がい者介護給付」、「障がい児通所支援」、「生活困窮者自立支援」

2. まち・ひと・しごと創生総合戦略、地方創生の推進(4,991 百万円)

①産業の振興による新たな雇用の創出のために（1,985 百万円）

「**㊦**おやま和牛生産性向上対策拠点施設整備」、「**㊦**おやま和牛子牛繁殖育成創生事業」、「**㊦**新規工業団地開発推進[小山東部第二工業団地、テクノパーク小山南部]」、「企業誘致促進助成」、「工業振興奨励」、「本場結城紬（プロモーション・生産振興・後継者育成）」、「農業基盤整備促進（農地集積・農道整備）」、「第 6 次産業化農業振興」、「**㊦**日本型直接支払制度」、「担い手・農地総合対策（農地集積）」、「おやまブランド（企画・普及・全国発信）」

②新しい人の流れの創出のために（591 百万円）

「**㊦**本番 DC 推進」、「**㊦**2020 東京オリンピック・パラリンピック開催を見据えた 3 カ年計画推進」、「**㊦**海外販路拡大推進」、「**㊦**おやま暮らしお試しの家体験宿泊開始」、「**㊦**農泊推進事業(農泊推進 5 ヶ年計画策定等)」、「**㊦**農家住宅リノベーション(農泊)事業」、「**㊦**空き家等対策(民泊推進 5 ヶ年計画策定等)」、「**㊦**スポーツツーリズム推進による地域創生事業」、「ラムサール条約湿地登録渡良瀬遊水地観光地化推進事業[エコミュージアム化、環境にやさしい農業推進、コウノトリ・トキの野生復帰、観光誘客推進、第二調節地湿地保全推進]」、「旧思川水辺公園整備」、「**㊦**シティプロモーション推進（**㊦**デジタルプロモーション業務委託）」、「移住・定住プロモーション推進(移住・定住促進広域連携)」、「**㊦**転入勤労者等住宅取得支援」、「新幹線通勤定期券購入補助」、「地域おこし協力隊推進」、「ロブレ再生支援」

③出会いから結婚・妊娠・出産・子育ての希望の実現のために（2,237 百万円）

「**㊦**とちぎ結婚支援センター小山運営」、「**㊦**学童保育館施設整備[**㊦**城南地区新設小、**㊦**絹義務教育学校、**㊦**(仮称)ドルフィン第二]」、「**㊦**第 2 次子ども・子育て支援事業計画策定(子育て支援ニーズ調査)」、「**㊦**こどもの貧困対策」、「妊産婦健康診査助成」、「不妊・不育症治療費助成」、「**㊦**産後ケア事業」、「**㊦**認定こども園等施設型給付」、「こども医療費助成」、「予防接種費助成」、「キッズランドおやま運営」、「保育士再就職支度金給付」、「保育士等就業奨励金」

④持続可能な地域づくりのために（177 百万円）

「**㊦**市営住宅指定管理開始」、「**㊦**公共施設等マネジメント推進計画推進(**㊦**公共建築物長寿命化計画策定)」、「**㊦**学校施設長寿命化計画策定」、「地区まちづくり推進」、「地域医療ネットワーク連携」、「小山地区定住自立圏構想推進」、「**㊦**市制 65 周年記念事業」、「各機関連携協定推進」、「市営住宅解体」、「**㊦**地域活性化推進計画策定」、「**㊦**Web 口座振替受付」、「**㊦**ファイナンシャルプランニング業務委託」、「**㊦**証明書コンビニ交付」、「**㊦**教職員働き方改革」、「**㊦**市職員働き方改革」

3. 社会資本整備を中心とした景気・地域経済の再生の推進(1,931 百万円)

①産業・都市・教育基盤整備による「人と企業を呼び込む施策」推進のために（1,769 百万円）

「市街地再開発（**㊦**駅東通り一丁目第一地区、城山町二丁目第一地区、城山町三丁目第二地区)」、「**㊦**小山駅周辺コンベンション誘致検討」、「**㊦**小山駅周辺・栗宮地区都市再生整備」、「**㊦**大谷地区都市再生整備」、「**㊦**犬塚・中久喜地区土地区画整理事業検討」、「思川西部土地区画整理事業完成」、「栗宮新都心第一土地区画整理推進」、「3・4・101 城東線道路整備」、「**㊦**城山公園フラワーパーク構想推進」、「**㊦**羽川大沼周辺整備構想推進」、「**㊦**学校跡地有効活用調査」「小山総合公園水上アスレチック整備」、「**㊦**街路樹緑化事業」、「城南地区新設小学校完成」、「豊田中学区新設校造成工事」

②地域住民の利便性向上のために（162 百万円）

「**㊦**人にやさしい UD タクシー導入助成」、「**㊦**コミュニティバス運行[**㊦**デマンド交通システム導入]」、「新交通システム推進」、「大谷地区中心施設整備」

4. 平成30年度その他の目玉事業(1,843 百万円)

①くらしやすく安全安心な市民パートナーシップによるまちづくりの推進(549 百万円)

1) 地域・学校の安全安心として(71 百万円)

市民生活安全安心推進[交通安全施設整備、安全安心情報配信、防犯パトロール、防犯カメラ(小山駅周辺、間々田駅周辺、思川駅周辺)、防犯カメラ設置費補助金、LED型地域防犯灯設置事業、スクールガードリーダー、児童生徒防犯ブザー、小・中学校緊急通報システム整備]、公園施設長寿命化対策

2) 地域防災強化事業として(200 百万円)

排水対策事業(横倉・横倉新田、南半田、駅南町他)、㊟消防車両整備[(救急自動車(豊田分署))、㊟消防施設整備[防火水槽新設(延島・生良)]、防災協定交流、木造住宅耐震対策助成、市営住宅長寿命化推進

3) くらしやすい市民生活の向上として(170 百万円)

狭あい道路整備事業(2414 号・3132 号線、喜沢・もみじ山地区)、エコシティおやま推進、騒音振動悪臭防止、狂犬病予防(飼い犬等避妊手術補助)

4) 市民パートナーシップの推進として(34 百万円)

わがまちげんき発掘、グラウンドワーク活動推進、里親づくり(桜、道路、緑とあかり)、ボランティア活動推進、国際交流

5) 新しい小山ブランドの創生として(74 百万円)

小山評定ふるさと応援、地産地消・食育推進、ハンドベルによるまちづくり

②産業・都市・教育・医療基盤の整備及び子育て支援・高齢者・障がい者福祉・社会保障・保健・スポーツ・健康づくり・医療対策の充実による「人と企業を呼び込む施策」(1,087 百万円)

1) 企業誘致の促進と中小企業の支援として(11 百万円)

i 企業誘致の促進 新4号国道沿線新規工業団地推進

ii 中小企業の支援 中小企業支援(ISO 認証取得、㊟工業所有権取得、研究開発)、自社製品販路拡大支援

2) 道路環境整備の促進として(680 百万円)

㊟道路新設・改良(㊟道路長寿命化修繕事業、㊟生活道路舗装修繕事業、小山外環状線道路整備推進、網戸・迫間田アクセス道路整備、豊田緑地アクセス道路整備、市道7号・34号・201号・㊟235号・263号・㊟2501号線)、橋梁長寿命化修繕、新田橋新設

3) 教育の推進と教育環境整備として(396 百万円)

i 教育の充実 複式学級解消のための教員採用、大学生によるスクールサポート、特別支援教育サポーター配置、社会人T・T配置、学校文化芸術体験、本場結城紬・渡良瀬遊水地体験学習支援

ii 教育環境整備 ㊟地域とともにある学校づくり推進事業[学校運営協議会設置校：㊟小山第二小、㊟中小、学校運営協議会研究校：小山城南小、羽川小、羽川西小]、田んぼの学校づくり、㊟食育推進(㊟ラムサールふゆみずたんぼ米、ホンモロコ、はとむぎ茶、ラムサールナマズ)、㊟小・中学校トイレ改修、㊟小・中学校備品等の拡充(㊟小学2年生用机・椅子更新、備品消耗品充実)

③行財政構造改革の推進として(207 百万円)

第6次行政改革推進・指定管理者制度の活用、㊟電子計算機管理費(㊟電子入札システム導入)、㊟社会保障・税番号制度個人番号カード交付事業

この結果、平成30年度小山市一般会計の予算総額は、598億5千万(前年度比▲10億円・▲1.6%)となったところ。

(参考)

主な経費の比較

(単位:百万円、%)

性質別	平成30年度		平成29年度		対前年度比		
	金額	構成比	金額	構成比	金額	増減率	構成比
義務的経費	27,865	46.5%	26,603	43.7%	1,262	4.7	2.8
人件費	8,946	14.9%	9,148	15.0%	△202	△2.2	△0.1
扶助費(社会保障費)	12,498	20.9%	11,496	18.9%	1,002	8.7	2.0
公債費	6,421	10.7%	5,959	9.8%	462	7.8	0.9
投資的経費	6,977	11.7%	9,083	14.9%	△2,106	△23.2	△3.2